

# 《第3回》

# 織田記念国際シンポジウム

The 3rd Oda Memorial International Symposium



会場：(独) 国立国際医療研究センター5F 大会議場

(交通アクセス) ●都営地下鉄 大江戸線 若松河田駅から徒歩5分 ●東京メトロ 東西線 早稲田駅から徒歩10分  
●JR新大久保・大久保駅から徒歩5分 【飯62】都営飯田橋駅行バス、【橋63】新橋駅行バスで国立国際医療研究センター前下車

日時：2014年11月21日(金) 13:00~18:20

入場  
無料

## 耐性菌との戦い ～医療・地域・未来を守る～

《総合司会》 大曲 貴夫 国立国際医療研究センター病院 国際感染症センター長

開会挨拶 13:00~ 春日 雅人 国立国際医療研究センター総長

基調講演 13:10~13:30

「病院は安全な場所なのか？ 病気・治療と感染症リスク」

大曲 貴夫 国立国際医療研究センター 国際感染症センター長

第一部 13:30~15:30

「耐性菌の拡大と臨床・社会へのインパクト」

座長：切替 照雄 (国立国際医療研究センター 感染症制御研究部長)

From the viewpoint of basic medicine : 柴山 恵吾 (国立感染症研究所 細菌第二部)

From the viewpoint of clinical settings : 土井 洋平 (ピッツバーグ大学)

From the clinical practice in Asia : Professor Bharat Mani Pokhrel (Tribhuvan University, Nepal)

第二部 15:45~17:45

「耐性菌拡大防止へのチャレンジ」

座長：古川 恵一 (聖路加国際病院)

In hospitals and local communities : 賀来 満夫 (東北大学大学院医学系研究科内科 病態学講座 感染症制御・検査診断学)

Approach in Europe : Dominique L. Monnet (European Centre for Disease Prevention and Control)

Approach in the WHO Regional Office for the Western Pacific : Klara Tisocki (Western Pacific Regional Office, World Health Organization)

第三部 17:45~18:15

総合討論 「耐性菌拡大防止へのチャレンジ」

座長：大曲 貴夫 (国立国際医療研究センター病院 国際感染症センター)

閉会挨拶 18:15 中村 利孝 (国立国際医療研究センター病院長)

主催



独立行政法人 国立国際医療研究センター

〒162-8655 東京都新宿区戸山1-21-1 TEL:03-3202-7181 (代表) FAX:03-3207-1038 <http://www.ncgm.go.jp/>

連絡先: 国立国際医療研究センター病院 国際感染症センター 国際感染症対策室 (内線 4413)

※ 事前登録は不要です